

# 登山全国連盟 メールニュース

発行：日本勤労者山岳連盟 メディア局

2020年6月8日 第46号

全国の登山会員の皆さま、この間のコロナ・ウィルスによる緊急事態宣言のなかで、各地での登山・ハイキング活動も大きな影響を受けたことと思います。登山全国連盟も、活動を大幅に縮小せざるをえず、このメールニュースも前号（第45号＝2020年3月25日付）から2か月半、間が空いてしまいました。やっとメールニュースを再開できるようになりました。よろしくお願いします。

## ▲△1： 「登山時報」6月号 無料でホームページに掲載 「登山ニュース」もご活用ください

日本勤労者山岳連盟が発行する月刊誌「登山時報」の最新号（2020年6月号 5/15発行）が、登山ホームページに特別にアップされました。誰でも無料で自由に閲覧することができます。

「登山時報」は有料購読誌ですが、コロナ禍のなかで、なかなか会員が集まる機会がなくなり、登山時報が購読者に行き渡らない状況にあることを考慮しての特別措置です。

今年（2020年）2月の第34回全国総会でも、登山時報を紙媒体だけでなく、電子版でも閲覧できるようにすることが決議されています。本来、有料購読誌ですからバックナンバーを掲載する予定でしたが、今回はコロナ禍での特別措置です。

今月号は日本勤労者山岳連盟ホームページの上部にある「登山時報・出版物」の項目または下記URLからアクセスできます。

<http://www.jwaf.jp/publication/magazine/index.html>

### ●6月号の主な記事

- ・台湾／カムチャッカ／韓国の山々
- ・座談会「あなたは水没した仲間を救えますか？」
- ・原始の山を登る 北海道の山と谷
- ・シリーズ「無くしたい、行方不明・死亡事故」
- ・コロナ自粛下で体力・筋力を維持しよう！



登山時報をネット公開することは、執筆者の承諾を得ています。しかし、その記事、特に写真を会報などに転載する際には、必ず登山時報編集部（メールアドレス：tozanjiho@jwaf.jp）までご一報ください。

---

## ▲△2：労山創立 60 周年祝賀行事は 11 月に延期 その他の全国連盟行事日程

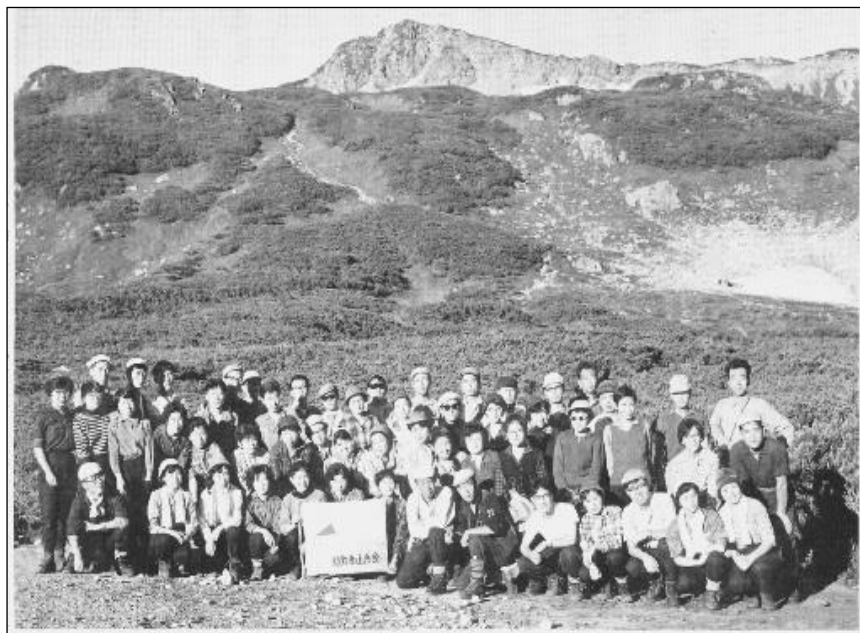
---

労山のルーツである「勤労者山岳会」が東京都内で創立されたのは 1960 年 5 月 12 日。今年、それから満 60 年を迎えました。その祝賀行事が本来は 6 月 21 日（日）に予定されていましたが、コロナ禍のため 11 月 14 日（土）に延期され、同じ会場、同じ内容と時間帯で催されることになりました。ただし、6/21 は日曜日でしたが、11/14 は土曜日です。翌日を気にせず、ゆっくり参加ができますが、参加者数などは制限する可能性があります。また、あわせて 6/20（土）午後に予定していた第 6 回全国基金担当者会議は、翌日 11/15（日）午前中に開催します。祝賀行事の詳細は別添のチラシをご参照ください。

この他の全国会議・集会も、次のようになりました。HP でも確認できます。

<http://www.jwaf.jp/activity/japan/index.html>

- 6/20～21 第 6 回全国基金担当者会議 →2020 年 11 月 15 日（日）午前に変更
- 7/4～5 全国遭難対策担当者会議 →Web 会議にて開催
- 7/11～12 全国自然保護講座 →規模を 30 名に縮小して実施
- 9/5～6 全国女性担当者会議 →規模を縮小し Web 会議も併用して実施
- 11/7～8 全国自然保護集会 →1 週間前倒し開催



1960 年 8 月 20 日、できたばかりの「勤労者山岳会」は夏山集中登山で雲の平に 59 人が大集合した。写真では「勤労者山岳会」の旗を掲げている。バックは三俣蓮華岳、後列右端に伊藤正一さんがいる。（労山 60 年誌より）

## ▲△3：2021 年労山カレンダー 写真募集中

締め切り 6 月 30 日 Web で申し込めるようになりました。

2021 年に向け、掲載する写真を現在、募集しています。

今年 2020 年カレンダーは、従来の大判カレンダーから A 4 サイズ 2 つ折りに変更しました。これにより、郵送はたいへん楽になり送料も安くすみましたが、仕上がり具合には全国の皆さんからいろいろとご意見が寄せられました。2021 年カレンダーはこれを踏まえて、サイズを A 4 サイズから B 4 サイズに一回り大きくし、文字も太字ゴシックで見やすくします。写真は月 1 枚で、表紙も含めて計 13 枚を採用します。選考者の小松由佳さんは、「日本の山の豊かさを多方面から感じられるよう、季節感や地域性あふれる写真をお待ちしています」と期待を寄せています。なお、地方連盟の名入りを復活させるか、あるいは全国連盟統一版とすることによって安くするかは別途検討中です。それでは、募集要項を案内します。



昨年の写真選考模様

■締め切り：2020 年 6 月 30 日（火）必着

■応募規定：①応募者（撮影者）が労山会員であること

②応募する作品は一人 10 点まで

③合成不可

④画質は 1000 万画素以上

(3648×2736 ピクセル以上)

⑤データ形式は JPEG 又は TIFF

■カレンダーの仕様

・ B 4 判・中綴じ二つ折り

※写真はヨコ位置、257mm×364mm

(最大寸法) 内で使用します

### ■応募方法

1) WEB <https://form.run/@photo-JWAF> 入力フォームにて必要事項を記入

2) 郵送 〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5-24 日本勤労者山岳連盟カレンダー係

・ C D - R または U S B に次の項目を記載して送付する。

フィルムカメラでの作品はデジタル化して C D - R または U S B に入れるか、A 4 サイズのプリント写真で送付をお願いします。

・ 氏名、所属団体、住所、電話番号、メールアドレス

・ 各作品名、被写体の山名（山域）、撮影年月日 を添えて送付先へ郵送する。

■選考：フォトグラファー 小松由佳 氏

### ■注意事項

・ 採用、不採用を問わず、応募作品は返却しません。返却を希望する方は、宛先を記載して切手を貼った返信用封筒（宛先記載済）を応募時に同封してください。

・ 過去の応募作品も応募できます（採用作品は除く）。

・ 7 月初旬に選考会（労山事務所）を行い、8 月初旬（予定）に採用作品の応募者へメール（電話）で通知します。また応募者には完成したカレンダーを進呈します。

---

## ▲△4：第23回労山自然保護講座を7月に大町市で開催

### テーマ「ライチョウにみる山岳自然と温暖化を考える」

---

全国連盟自然保護員会（竹本幸造委員長）は、第23回自然保護講座を7月11日～12日に、長野県大町市の山岳総合センターで開催します。テーマは「ライチョウにみる山岳自然と温暖化を考える」です。南アルプス、北アルプスは、日本国土の生物多様性を支える屋台骨としての役割を果たしている山岳地帯です。ここに生息するライチョウは棲める環境が限られているだけでなく、南限とされる南アルプスに生存するライチョウはすべて、鳥類レッドリストに挙げられている天然記念物です。また、最近温暖化によってサルが入り込み、ライチョウを捕食する等も報告されています。私たちは登山者の立場でライチョウ保護や環境を考える機会として、是非参加してみませんか。

なお、コロナ禍の中での開催のため、規模を縮小して開催しますのでご理解をよろしくお願いいたします。

- 日程 2020年7月11日（土）～12日（日）
- 会場 長野県山岳総合センター（大町市）  
<https://www.sangakusogocenter.com/>  
〒398-0002 長野県大町市大町 8056-1  
TEL0261-22-2773



- 宿泊場所 同上 ベッド使用、要持参＝着替え、洗面用具
- 講座参加費 無料、但し現地までの交通費は参加者負担
- 宿泊費 4000円程（宿泊費、夕食、交流会費含む）
- 参加者数 30名 ＊定員になり次第締め切りと致します。
- 申込先 HPから実施要項と申込書がご覧いただけます。  
<http://www.jwaf.jp/activity/working/index.html>

---

## ▲△5：「福島の子どもたちと夏休み」今年中止

---

前号の全国連盟メールニュース（第45号 3/25付）でカンパのお願いをした「福島の子どもたちと夏やすみ」（福島県・南相馬市内の小4年生30名を招待し、自然のなかで遊ばせるプロジェクト）はコロナ禍のなか、残念ながら今年中止することとなりました。

この状況が沈静化する暁には、イベントを再開いたします。これまでにカンパを頂きました皆さまの資金は、それに向けて繰越させていただきます。今後も皆さまからの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

（問い合わせ先）実行委員会代表（佐々木）

電話090-3692-2309 メールssk.jpw258@ae.auone-net.jp